

平成 30 年度南海トラフ地震対策に関する調査票

法人名【社会福祉法人高知西南福祉協会】 事業所名【多機能事業所 ワークセンターすくも】

1. 自宅被害（津波浸水被害）

※津波浸水地域における被災状況（高知県防災マップが示す最高水位）

被害状況	最大浸水	入所利用者	通所利用者	職員
被害なし			23名	6名
床下浸水	0.5m以下			
床上浸水	1.0m			
木造家屋の半数が全壊	2.0m～5m		5名	3名
木造家屋の殆どが全壊	3.0m			
2階建ての建物が水没	5.0m～10m		3名	1名
3階建ての水没	10m以上			
合計			40名	10名

※通園児童は調査対象から除く

2. 施設被害

※津波浸水地域における被災状況は（高知県防災マップ参照）

① 施設建屋の損壊（極めて高い・高い・中・**低い**）

② 進入道路等の損壊（**極めて高い**）・高い・中・低い）

3. 準備状況（ ）

① ライフラインの確保方法（電気、熱（ガソリン他）、水） 有 ・ 無

電気	
燃料	
ガス	
飲料水	
生活用水	

② 非常食糧・医薬品等の保有状況（主食、副食、医薬品、他） 有 ・ 無

主食	ドライカレー（50食）2ケース・五目御飯（50食）2ケース チキンライス（50食）1ケース・カップパン2ケース
副食	
特別食	
定期薬	
医薬品	

③ トイレの準備状況

④ 通信手段（無線機、衛星電話機、安否確認システム、他） 有 ・ 無
種類・メーカー・電話番号等

衛星電話	
MCA 無線	
無線機	
安否確認システム	
その他	

⑤ 利用者情報の管理方法（障害に対する留意事項、服薬含む） 有 ・ 無

⑥ BCP策定の有無（利用者の安否確認含む） 有 ・ 無
法人での確認が不十分

⑦ おすすめの備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）

残念だった備蓄品、整備品（簡単に理由もご記入下さい）

4. 避難場所

食堂2階福祉避難所

5. 福祉避難所の指定

・受けている

・受けていない

以上